

平成30年度北海道大学大学院

文学研究科修士課程入学試験問題（後期）

試験区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般入試 <input checked="" type="checkbox"/> 外国人留学生特別入試 <input checked="" type="checkbox"/> 社会人特別入試
試験科目名	<input checked="" type="checkbox"/> 専門試験（ 中国文化論 ） <input type="checkbox"/> 共通外国語（ ）
出題の意図	<p>「選択A」は中国思想分野に関する問題である。 「問題一」は研究に必要な中国思想、日本漢学に関する基礎知識を備えているかどうかを問うものである。また、「問題二」では漢文を訓読する力を、「問題三」では現代中国語の読解力および日本語の表現力をはかることを意図している。</p> <p>「選択B」は中国語学・中国文学に関する問題である。 「問題一」は研究に必要な言語学、中国語学史、中国文学史に関する基礎知識を備えているかどうかを問うものである。また、「問題二」では現代中国語の読解力および日本語の表現力を、「問題三」では広義の古漢語の読解力をはかることを意図している。</p>

平成30年度
北海道大学大学院文学研究科修士課程入学試験問題（後期）
（専門試験） 中国文化論 全6枚のうち1枚目

この試験では、試験問題 6枚、解答用紙 3枚を配付する。

主として中国思想分野の修学を希望する者は【選択A】（1枚目～3枚目）を、
主として中国語学文学分野の修学を希望する者は【選択B】（4枚目～6枚目）を、
解答すること。

【選択A】

（解答は、問題一、二、三についてそれぞれ別の解答用紙を用いること。）

問題一 次の中から五項目を選び説明せよ。

陰陽五行説	六家之要指
天人相関説	王弼
十三經注疏	『四書集注』
荻生徂徠	四部分類

問題二 次の文章をすべて書き下せ。

人之情性、未能相百、而其明智有相萬也。此非其眞性之材也。必有假以致之也。君子之性、未必盡照。及學也、聰明無蔽、心智無滯、前紀帝王、顧定百世。此則道之明也。而君子能假之以自彰爾。夫是故道之於心也、猶火之於人目也。中穿深室、幽黑無見。及設盛燭、則百物彰矣。此則火之耀也、非目之光也。而目假之、則爲己明矣。天地之道、神明之爲、不可見也。學問聖典、心思道術、則皆來覩矣。此則道之材也、非心之明也。而人假之、則爲己知矣。是故索物於夜室者、莫良於火、索道於當世者、莫良於典。

〔潛夫論〕讚學篇

問題三 次の文章をすべて日本語に訳せ。

*** 問題本文は著作権法上の理由からこのホームページに掲載することができませんので、
下記の出典箇所を参照するか、文学研究科教務担当の窓口で閲覧してください。**

出典 鍾來因『蘇軾與道家道教』第六章，474～475頁，臺灣學生書局，1990年5月)

【選択B】

（問題用紙は3枚である。解答は、問題一、二、三についてそれぞれ別の解答用紙を用いること。）

問題一 次の中から四項目を選び説明せよ。

- (1) 反切
- (2) 詞牌
- (3) 右文説
- (4) 白話小説
- (5) 異類婚姻譚
- (6) 『門外文談』
- (7) 李華
- (8) 「了₁」と「了₂」

問題二 次の文をすべて日本語に訳せ。

- * 問題本文は著作権法上の理由からこのホームページに掲載することができませんので、
下記の出典箇所を参照するか、文学研究科教務担当の窓口で閲覧してください。

出典 孟昭連『之乎者也非口語論』1頁，江蘇人民出版社，2017年

問題三 次の文を日本語に訳せ。注は訳出しなくてもよい。

* 問題本文は著作権法上の理由からこのホームページに掲載することができませんので、
下記の出典箇所を参照するか、文学研究科教務担当の窓口で閲覧してください。

出典 『漢書』巻87下「揚雄伝・下」3575頁，中華書局，1962年